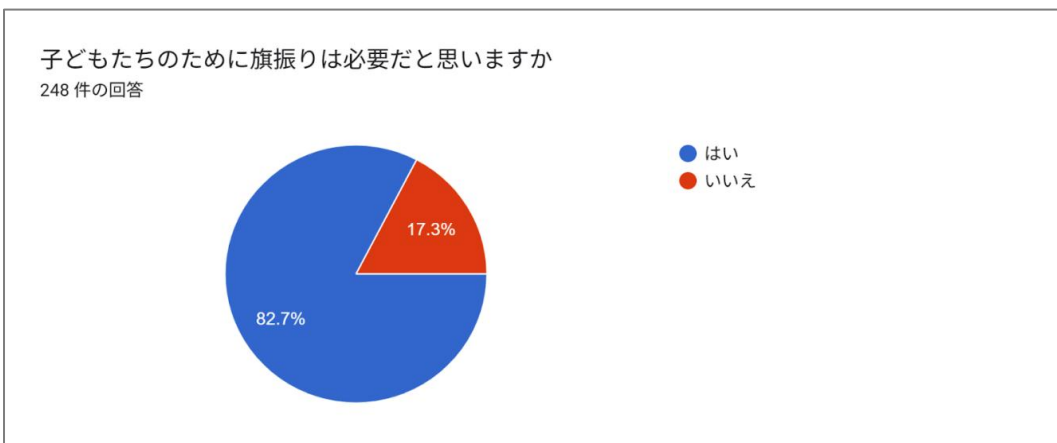
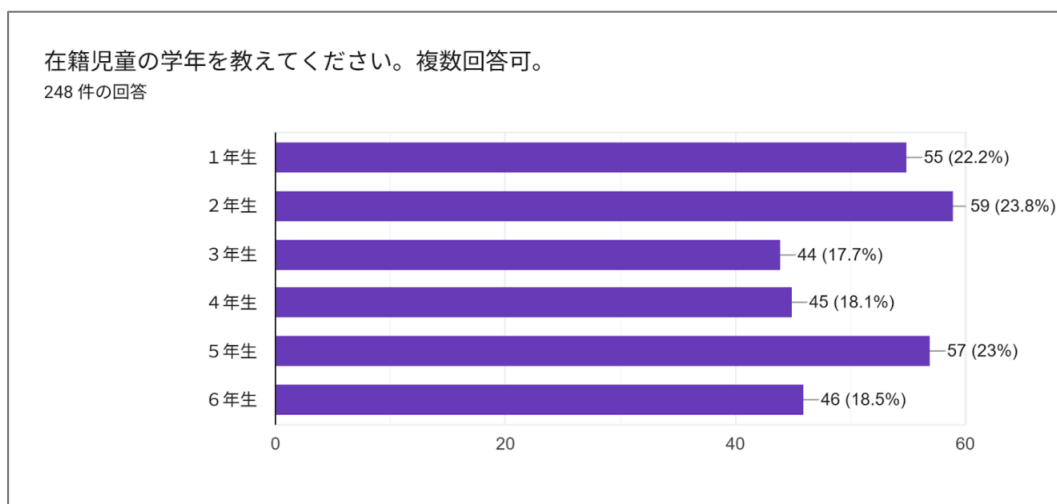
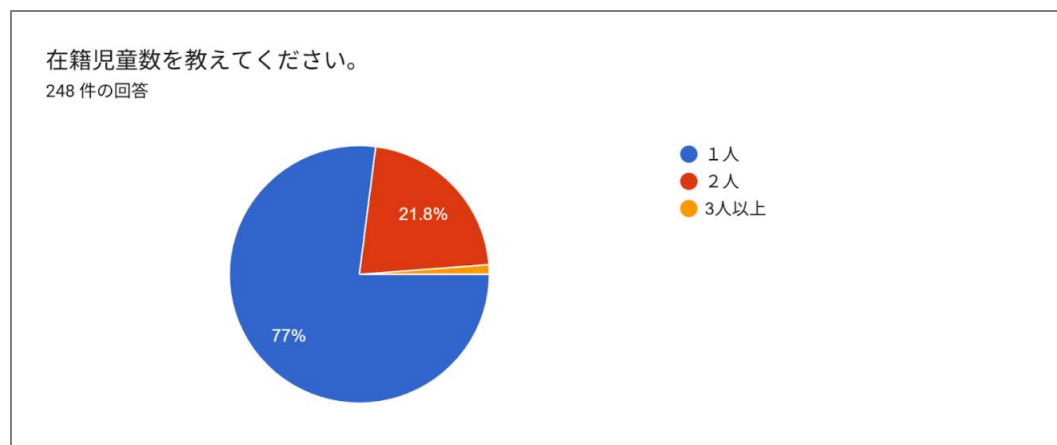


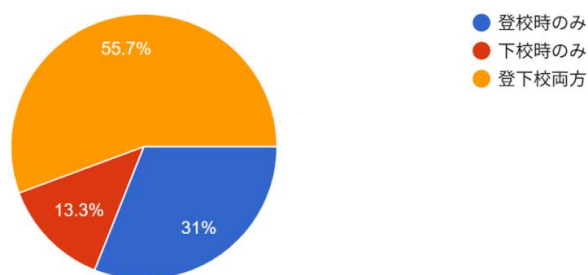
旗振り当番についてのアンケート結果

日頃より、PTA活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。令和7年5月14日~5月21日に実施したアンケートには248件のご回答をいただきありがとうございました。アンケートの集計を行い、まとめましたのでお知らせいたします。



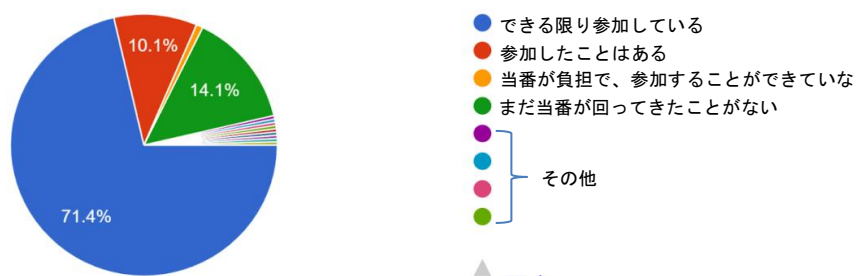
【はい】と答えた方に質問です。必要だと思う時間帯はいつだと思いますか。

203 件の回答



旗振りに参加した事がありますか？

248 件の回答



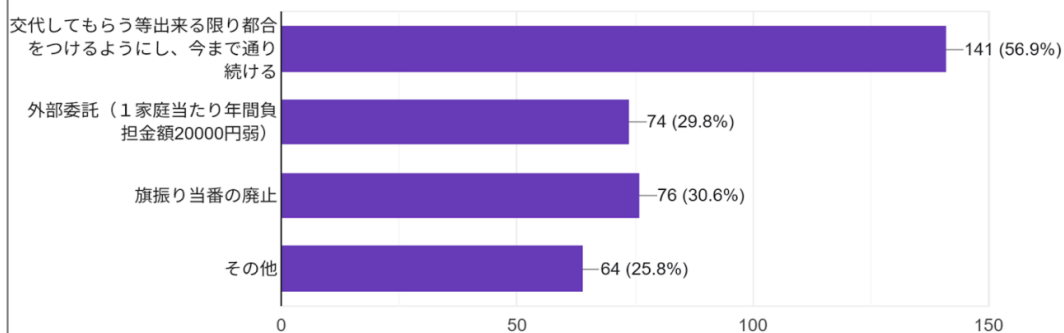
旗振りは誰がやるのが適切だと思いますか。

248 件の回答



旗振り当番の改善策を検討する上で許容できるものにチェックをお願いします。複数回答可。

248 件の回答



<結果>

今回のアンケートで、旗振りは登下校両方の時間帯に在籍しているすべての保護者で実施するのが適切であると考えている保護者が多いことが分かりました。個人情報同意書の関係で、苦慮している部分ではありますが、再度学校と協議していききたいと思います。一方で、外部委託を望む保護者や当番の廃止もやむを得ないと考えている方々も一定数いることがわかりましたので、これからも最善の方法を模索していききたいと思います。

次に、これまで保護者負担軽減のために検討してきたことやアンケートでご回答いただいた改善案、質問、ご意見をQ&A形式でまとめさせていただきました。

Q ボランティアを募ってはどうか。

A 昨年度3月に学校よりボランティア募集の手紙を配付しております。ご協力いただける方は、ご連絡ください。また、今年度はこども110番の家にボランティア募集の手紙を送付しました。

Q 有償ボランティアを募集したり、協力いただける方に謝礼を支払ったらどうか。

A 臨時総会を開く、もしくは来年度の総会で予算案が承認されてからの運用となるため、今後検討していきます。

Q 町会に依頼してはどうか。

A PTA会長・副会長が何度かお願いに伺っております。また、学校からもお願いしてくださっていますが、現状難しいようです。

Q シルバー人材センターに依頼してみてもどうか。

A 数年前より継続して問い合わせしておりますが、川口市のシルバー人材センターでは旗振り業務は行っていないと回答いただいております。

Q 外部委託の概算金額が高額に感じるので、内訳を知りたいです。

A 川口市のシルバー人材センター、警備会社は委託できないと回答いただいているため、派遣会社を利用した場合を想定しました。時給と手数料が発生する為、派遣料金を1時間2000円として計算しています。1日当たり、2000円×(登校時6名+下校時6名)=24000円。交通費は、電車とバスの利用を考え800円×12名=9600円としました。昨年度の旗当番実施日数の199日を元に計算すると1家庭約17000円の負担となります。保険をどうするかによってはさらに金額が上がると考え、概算で『1家庭20000円弱』となりました。実際には、保護者の負担費用は下がる可能性があります。しかし、仮に外部委託になった際、概算よりも高額になることがないように出した金額です。安価な委託先がないのが現状なので教育委員会にも対応を働きかけていく予定です。

Q 一部を外部委託すると負担額が減るのではないかと。

A このようなご意見を含め、今後様々な方策を検討していきます。

Q 学校と児童の名簿を共有して、全世帯の保護者で旗振りを行うのはどうか。

A 現状では個人情報の関係上全世帯での名簿作成は難しくなっております。今後も、学校と協議していきます。

Q 学校に作成をお願いしたらどうか。

A 以前から依頼していますが、「登下校に関する対応は学校以外が担う業務であることから、今の時点では学校側での作成は難しい」とお答えいただいております。

Q 仕事等の都合があり、登校・下校両方の旗振りをするのが難しい。当番を別の人にしてはどうか。

A 過去に検討したことがあります。長期休暇をのぞき各ご家庭で月1回程度の当番が回ってくる試算となります。負担に思うご家庭が増える可能性があるため、学校から導入は見送ってほしいと要望がありました。

Q 仕事の都合をつけて旗当番をしています。欠席の人に対してペナルティーをつけてはどうですか。

A 子どもたちのためにご協力いただきありがとうございます。私たち保護者は、やむを得ない事情で参加できない日もあるかと思えます。強制するのは難しい事だと思っておりますが、できる限り都合をつける、家族に協力をお願いする、当番日を忘れないようにするなどしていただけるよう呼びかけていきたいと思えます。

Q 一か所に一人の当番にしたらどうか。

A 場所・天候・通過する児童の人数によっては、一人だと難しい場面があることが分かりました。しかし、方法の一つとして検討を続けていきます。

Q 旗振り当番の拠点を減らしてはどうか。

A 現在お願いしている拠点については、児童が通る人数に関わらず、交通量が多い、大型車が多く通る、スピードを出して車が通過する、信号機がない場所など安全面を考えて選定した場所となっております。今後も定期的に検討していきたいと思えます。

Q 我が子が通る通学路での当番にしてはどうか。

A 居住者が少ない地域の保護者は、頻繁に当番が回ってきてしまうことを考えると難しいと考えています。

Q アプリを活用し、出来る人が立候補する形にしてはどうか。

A 学校で本会が活動している場所にネット環境がないため、環境整備を含めて今後の検討事項いたします。アプリの選定・運用方法・周知方法を含め、詳しい方がいらっしゃいましたら本会までご連絡いただきご協力をお願いいたします。

Q 本会も旗当番をするべきではないか。

A 本会とおやじの会では、運動会での旗振りや登下校時のパトロールを行っています。今年度は音楽会でも実施予定です。また、学級閉鎖と旗当番のクラスが重なった際には本会が臨時で行うようにしており、今後も必要に応じて対応していきます。

<さいごに>

これまで、本会では私たち保護者の負担が減る方法がないか考え、学校と共により良い方法を何度も検討してきました。しかしながら、旗当番の出席率が減少しており、どのようにするのが子どもたちにとって最善なのか見直す必要があると考え、アンケートをとることにいたしました。活動している保護者の方々の思いや要望、改善策などアンケートを通して見えてきた部分もあり、子どもたちの安全のために旗当番を継続していけるよう、学校と協議し対応を続けていきたいと思えます。アンケートでは、これまで旗振り中に危ない場面を見た、泣いている児童を助けたことがあるので必要だと思うという意見もいただいています。子どもたちを危険から守り、安心して安全に登下校できるようこれからもご協力よろしくお願いいたします。